



つくば「こどもの家」食堂だより

マナーズ通信第12号

2023年 冬号



いらっしやいませ

「JICAからの視察チーム」



アジアやアフリカの各国から作物栽培技術を学びに研修に来られた方々が食堂に視察に来られました。この方々は、実習で収穫した野菜やお米を届けてくださっています。皆さん、こども食堂の取り組みを見て、目からウロコが落ちるようだと言っていました。アウトリーチ的な活動はあっても、場所を設けてそこを居場所としている取り組みをしている国はなく、自国に帰ったらこども食堂をやりたいと仰る方が大勢いて嬉しかったです。世界中にこども食堂が広がっていく事を夢見て、先取りの感謝をします。皆さん頑張ってください。

「男の台所」～Men's Kitchen～

つくば「こどもの家」食堂には、男性のボランティアさんが増えています。リタイアされて、あふれる知識や包容力を発揮して下さる方々、現役でバリバリ働いている方達、バラエティーに富んでいてとてもユニークです。皆さん、益々大活躍して下さいね。



「小さな可愛いボランティアさん」

Kさんと、お嬢さんのRちゃんが毎回ボランティアに来てくれました。2歳のRちゃんも、エプロンと三角巾を付けてお手伝い。みんなのアイドルとして明るい光を灯してくれました。ママは第二子を出産間近。今度ボランティアに復帰してくれる時にはすっかりお姉ちゃんのお顔になっている事でしょう。待ってま～す。

※掲載されている写真はすべて御本人の許可を取っています。



美味しいお野菜いつもありがとうございます。

食堂が始まった初期の頃からずっとお野菜を提供して下さっている「おさんぼファーム」の小林さん。先日も、手塩に掛けて育てた野菜を沢山届けて下さいました。測量設計のお仕事をされながらずっと農業にも興味を持っておられ、大阪から八郷に移住されて、農業に従事されながら楽しんで生活しておられます。インドネシアの方が手伝って下さっているそうです。嬉しそうに話される小林さんのお話を聞きながら「日本のお父さん」みたいだな～と思いました。

石岡市で美味しい有機野菜を育てています。たくさん食べてくださいね！



頼もしい助っ人さん！感謝致します。

シェフのIさんが旅行中に怪我をされました。「大変だ！どうしよう？」となりましたが、大勢のボランティアさんが駆けつけて下さり何とか乗り切ることが出来ました！皆さんのパワーは本当に凄いです！！クリスマス(12/20)恒例のご馳走も、きっと最高に美味しく出来上がるでしょう。Iさん、ゆっくり休んで元気に復帰して下さいね。お祈りしています。

Iさん早く良くなって帰ってきてください。みんな待ってますよ😊



つくば「こどもの家」食堂では、一緒に料理を作ったりこども達のお世話を下さるボランティアの方、食材などを提供して下さる方を随時募集しています。皆様の温かいご協力がこども達の健やかな成長に繋がっていきます。ご興味のある方、ご支援下さる方は下記までご連絡下さい。宜しくお願い致します。

〒305-0066 茨城県つくば市北中妻399-2
TEL: 029-838-5366
Email: tsukubakodomonoie@gmail.com



つくば「こどもの家」
食堂ブログやってま～す！
<http://ameblo.jp/kodomo-syokudo/>



ツイッターフォローお願いします。つくば「こどもの家」食堂のお知らせが更新されます。
[@tsukubakodomo](https://twitter.com/tsukubakodomo)

